

～ あべのハルクス美術館 2020年10月～2021年9月 展覧会ラインアップ ～

	10月	11月	12月	2021年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
展覧会名	I. 奇才 —江戸絵画の冒険者たち—		II. 三沢厚彦 ANIMALS IN ABENO HARUKAS		ヨーロッパの宝石箱 リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展		生誕160年記念 グランマ・モーゼス展 素敵な100年人生			ポーラ美術館コレクション展 モネ、ルノワールからピカソ、シャガールまで		
会期	9月12日(土) ～ 11月8日(日)		11月21日(土) ～ 2021年1月17日(日)		1月30日(土) ～ 3月28日(日)		4月17日(土) ～ 6月27日(日)			7月9日(金) ～ 9月5日(日)		

【詳細】

I. 奇才 —江戸絵画の冒険者たち—

会 期：2020年9月12日(土)～2020年11月8日(日)

共 催：読売新聞社

開 催 趣 旨：江戸時代には、従来の常識を打ち破り、斬新で個性的な表現に挑んだ「奇才」と呼ぶべき絵師たちが、全国で活躍していました。昨今注目を集める伊藤若冲、長澤蘆雪、曾我蕭白、歌川国芳ら、過激で強烈な個性を放つ絵師だけでなく、尾形光琳や円山応挙、葛飾北斎など、全国から35人の奇才絵師を集め、その個性溢れる作品を選びすぐり紹介します。



葛飾北斎「東町祭屋台天井絵 龍図」
桐板着色 小布施町東町自治会蔵（北斎館寄託）
[展示期間] 全会期



鈴木其一「紅葉狩図風」
紙本着色 個人蔵（滴翠美術館寄託）
[展示期間] 全会期



墨江武禪「夏季美人図」
絹本着色 個人蔵
[展示期間] 10/13～11/8

II. 三沢厚彦 ANIMALS IN ABENO HARUKAS

会 期：2020年11月21日（土）～2021年1月17日（日）

共 催：読売新聞社、読売テレビ、美術館連絡協議会

開 催 趣 旨：三沢厚彦（1961年京都生まれ）は、日本を代表する現代木彫家のひとりです。

2000年から制作を開始した「ANIMALS（アニマルズ）」のシリーズは、さまざまな動物たちを等身大で存在感豊かに表現し、子どもから大人まで幅広い人気を集めてきました。地上80mの高さに位置する都市型美術館ならではの空間で、三沢の生み出すアニマルたちがどのような表情をみせてくれるのか、ぜひご期待ください。



《Animal 2018-01》2018年
樟、油彩 撮影／大沼ジョージ
©Atsuhiko Misawa, Courtesy of Nishimura Gallery



《Animal2016-01》2016年
樟、油彩 撮影／渡邊郁弘
©Atsuhiko Misawa, Courtesy of Nishimura Gallery

【アクセス】

【開館時間】

火～金： 10:00 - 20:00
月土日祝： 10:00 - 18:00
*入館は閉館30分前まで

【休館日】

一部の月曜日、年末年始
展示替え期間(不定期)
*展覧会により休館日は異なります。

【所在地】

〒545-6016
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階

【最寄駅】

近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅 直上
JR各線「天王寺」駅
地下鉄御堂筋線「天王寺」駅
地下鉄谷町線「天王寺」駅
阪堺上町線「天王寺駅前」駅 よりすぐ



以上